



データベースとSQL（2）



講 座 概 要

ビッグデータ時代の根幹中の根幹が「データベース」です。企業、自治体、学校、図書館と、ますます多くの組織がデータベースを導入しつつあります。この流れを踏まえ、最も代表的な「関係データベース」とそのプログラミング言語SQLを小規模クラスで学びます。

本講座は、同名の（1）と（2）の連続講座の後半部です。データベースを設計・構築・管理する観点から学びます。短い時間で一気にポイントを押さえることが目標です。データベースの入門者や、これから基本情報技術者試験を受験するレベルの方が主な対象者で、（1）を修了していることが受講の要件です（同等の水準に達している場合は結構です）。

本講座は実践的な演習を含みます。希望される方は、XAMPP（or MAMP）をインストールしたノートPC（無線LAN機能付き）を持参してください。また、受講の前に下記のHPをご確認ください。

<http://www.si.gunma-u.ac.jp/~iwai/>

実施責任者：社会情報学部教授 岩井 淳

□講義日程

日 程		講 義 内 容	講 師
第 1 日	6 月 23 日 (日)	9:50 § 11:50 【 INSERT, DELETE, UPDATE 他】 データの挿入、削除、更新など、既にあるテーブルのデータの変更方法を解説します。顧客管理用のデータベースを例とします（以下同様）。	社会情報学部 教授 岩井 淳
	12:40 § 14:40	【 CREATE TABLE 他】 主キーと外部キーの役割を再確認し、具体的なテーブル作成コマンドについて解説します。	社会情報学部 教授 岩井 淳
	15:30 § 17:30	【 ERモデル, 正規化 他】 データベースの設計手順を解説します。すなわち、本講座ではデータベースの操作、構築、設計と敢えて逆手順で解説します。これにより高速に理解が進みます。最後にデータベースの管理に関する論点を補足して、全体を要約します。	社会情報学部 教授 岩井 淳